

ぼうさい出前講座

ぼうさい出前講座ってなあに？

ぼうさい出前講座は、川崎市が行う防災対策の説明や、各個人・家庭でできる防災対策の解説等を行い、防災に対する理解と関心を深め、防災意識の高揚と地域の防災力向上を図ることを目的とした制度です。



講座の内容は？

防災に関する一般的な知識についての説明になります。

内面に掲載の防災ツールを用いた講座も可能です。詳細は川崎市のホームページを確認いただくか、区役所危機管理担当までお問合せください！

ぼうさいライブラリー

ぼうさいライブラリーってなあに？

川崎市が保有する防災関係資料やツールなどを貸し出す制度です。防災関連のDVDやVHSを貸し出しています。内面に掲載しているツールも貸し出しております。

ぼうさい出前講座の制度とあわせてご利用することもできます。ツールの解説や進行などを危機管理担当職員が行うこともできますので、お気軽に区役所危機管理担当までお問い合わせください。



※貸し出し数に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。



宮前区全体をより発展させるための取り組みを進めています-宮前区のミライづくりプロジェクト-



詳しくは区HPへ。

宮前区 ミライづくり

検索

「防災ニュース」に関するお問い合わせは、宮前区役所危機管理担当（044-856-3114）まで

バックナンバーは、宮前区役所ホームページ⇒安全安心のまちづくり⇒「防災ニュースのページ」でご覧いただけます。

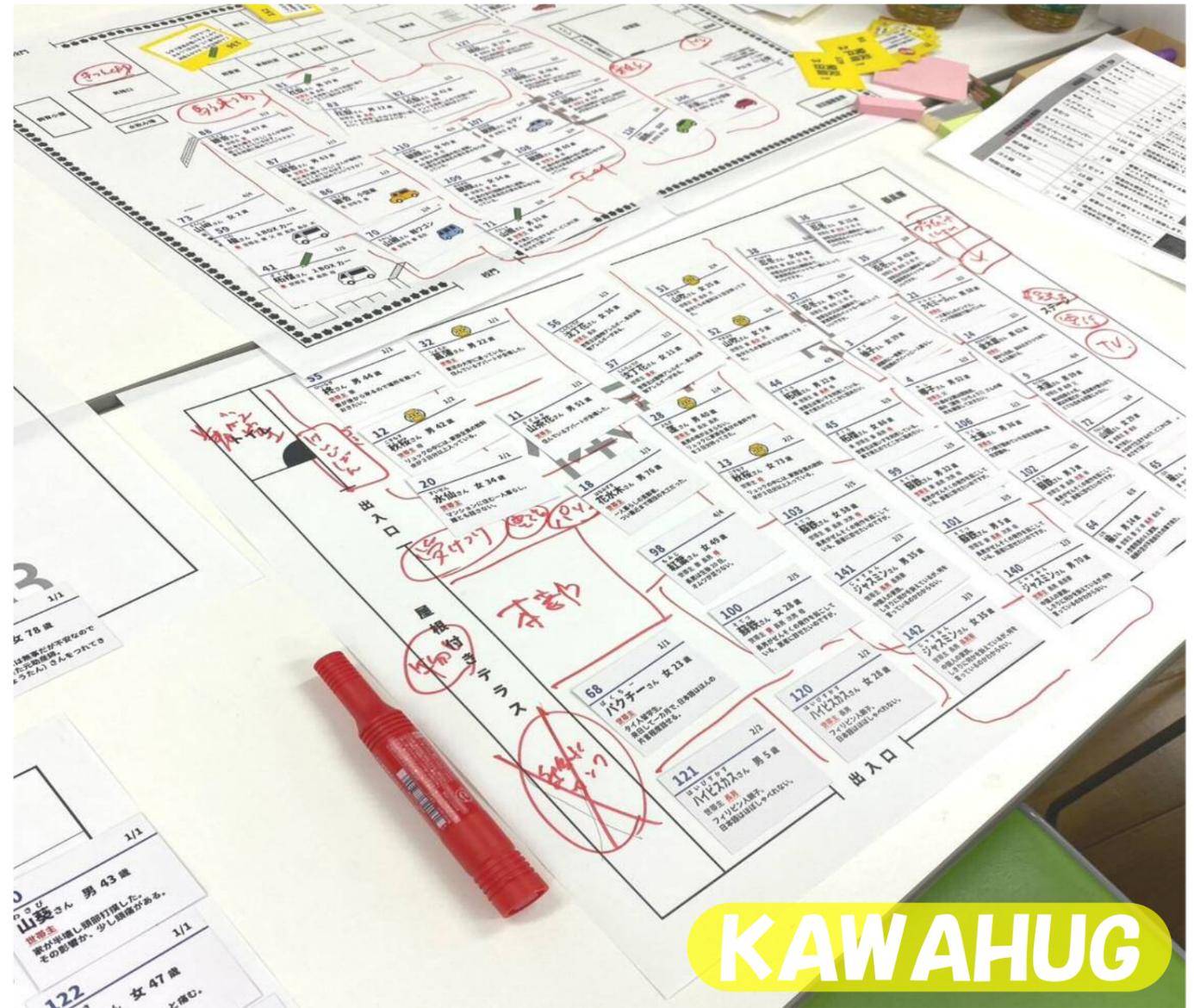


防災ニュース

2020.3

第41号

宮前区役所危機管理担当／宮前区まちづくり協議会防災部会



KAWAHUG

宮前区役所では、防災をテーマにした研修や学習などで使用できるツールを保有しています。活動場所が宮前区内であることが条件となりますが、貸し出しもしておりますので、ぜひ、区役所危機管理担当までお問合せください。

川崎市の職員を講師として派遣する【ぼうさい出前講座】制度もありますので、併せてご確認いただき、お役立ていただければ幸いです。

クロスロード

クロスロードは、阪神淡路大震災で実際に問題となった「災害対応のジレンマ」をゲーム化したものです。ルールは問題に対して【YES】【NO】で答えるだけ。とてもシンプルですが、災害時に自分だったらどうするかを考えつつ、意見交換をすることで考え方の共有を図ることができるアイテムです。



防災カードゲーム

なまずの学校



災害で発生する様々なトラブルを紙芝居形式で出題し、解決するのにふさわしいと思うアイテムを選びます。

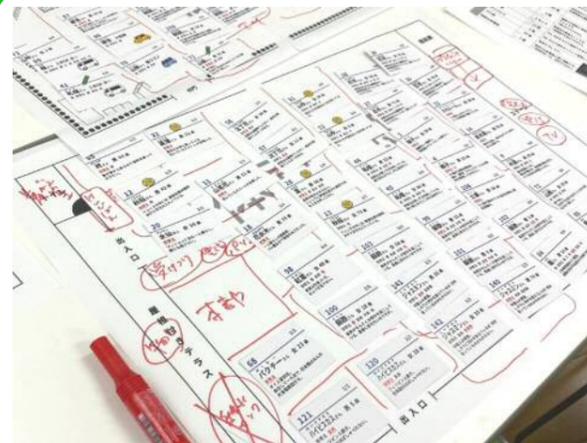


アイテムごとに違うナマーズポイントを獲得し、合計得点を競うゲームです。

大人も子どもも楽しみながら取り組めるため、地域活動や研修会などの他、防災学習の教材としても活用できます。

防災絵本・紙芝居 ダイジーンからのお願い

川崎市で作成された幼児向け防災絵本です。絵本と紙芝居の2種類がありますので小さなお子様がいるご家庭や、お子様の集まるイベント等で、ぜひご活用ください！
絵本は窓口にて配布、紙芝居は貸し出しのみ



KAWAHUG

HUGとは【避難所運営ゲーム】の略称です。避難者に見立てたカードを体育館や教室の平面図に配置していきながら、避難所運営をどのように進めるか考えるゲームです。



様々な事情を抱える人が押し寄せてくる避難所で、避難者をどのように配置していくのか、また、起こり得る出来事に対応していくのかを疑似体験し、災害時の避難所運営に向けた心構えをすることができます。

水害紙芝居 おおあめとぼくのゆめ



主人公はこうちゃんと愛犬のポチ。大雨の中、お家から避難所まで避難をするこうちゃんとポチは、避難をする途中でいくつかの間違った行動をとってしまいます。どこが間違っているかを考え、楽しみながら水害が発生した時の正しい避難方法を学んでもらう間違い探し形式の紙芝居です。

ぼうさい駅伝

防災に関するクイズに正解すると、サイコロで出た目の数だけ進めるという簡単なルールで、子どもから大人まで楽しみながら防災知識を身に着けることができます！

2人1組で駅伝のようにタスキリレーをしながら進めることで、チームワークや交流の一助にもなること間違いなしです！



ぼうさいまちがいはがし

きけんはっけん!

災害前・災害後の様子が描かれたA1サイズの大きなシートを見せながら、間違っただ行動をしている子どもを探します。



なぜ間違っているのか、理由を考えてもらうことで、子どもたちが主体的に自分の身を守るための知識や判断力を身に着けることを目指して作られた防災学習ツールです。